

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧  
P.2-5

< 第9週 >

インフルエンザの定点当たり報告数は第6週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向



注目すべき感染症

< 今週は該当記事はありません >



病原体情報  
P.6-7

感染性胃腸炎関連ウイルス 2011/12シーズン



速報  
P.8-14

麻しん 2011年



海外感染症情報  
P.15

鳥インフルエンザ - バングラデシュにおける状況



感染症の話  
P.16

< 今週はお休みです >



読者のコーナー  
< 今週は該当記事は  
ありません >



グラフ総覧(9週)  
P.17-22



9週のデータ  
P.23-35

 **発生動向総覧**

< 第9週コメント > 3月7日集計分

**全数報告の感染症**

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

**1類感染症**

報告なし

**2類感染症**

結核388例

**3類感染症**

細菌性赤痢7例

菌種: *S. dysenteriae*( A群 )1例\_\_感染地域: インド  
*S. flexneri*( B群 )4例\_\_感染地域: 千葉県1例、和歌山県1例、フィリピン2例  
*S. sonnei*( D群 )2例\_\_感染地域: 大阪府1例、タイ1例

腸管出血性大腸菌感染症6例( 有症者2例、うちHUS 1例 )

感染地域: 国内6例  
 国内の感染地域: 東京都1例、和歌山県1例、山口県1例、福岡県1例、長崎県1例、不明1例  
 年齢群: 2歳( 1例 )、10代( 2例 )、40代( 1例 )、70代( 2例 )  
 血清型・毒素型: O157 VT2( 2例 )、O26 VT1( 1例 )、O128 VT1( 1例 )、その他・不明( 2例 )  
 累積報告数: 98例( 有症者48例、うちHUS 3例、死亡なし )

パラチフス1例

感染地域: インド

**4類感染症**

E型肝炎2例

感染地域: 北海道1例\_\_感染源: 不明  
 感染地域: 静岡県1例\_\_感染機会: 狩猟

A型肝炎4例

感染地域: 北海道1例、神奈川県1例、国内( 都道府県不明 )1例、バヌアツ1例

デング熱3例

感染地域: インドネシア2例、東ティモール1例

レジオネラ症12例( 肺炎型11例、ポンティアック型1例 )

感染地域: 福島県2例、広島県2例、北海道1例、埼玉県1例、千葉県1例、福井県1例、滋賀県1例、大阪府1例、兵庫県1例( 温泉 )、福岡県1例  
 年齢群: 50代( 3例 )、60代( 3例 )、70代( 2例 )、80代( 4例 )

**5類感染症**

アメーバ赤痢12例( 腸管アメーバ症10例、腸管外アメーバ症1例、腸管及び腸管外アメーバ症1例 )

感染地域: 栃木県1例、群馬県1例、千葉県1例、東京都1例、愛知県1例、滋賀県1例、岡山県1例、広島県1例、国内( 都道府県不明 )2例、カンボジア1例、国外( 国不明 )1例  
 感染経路: 性的接触5例( 異性間2例、同性間1例、異性間・同性間不明2例 )、経口感染2例、不明5例

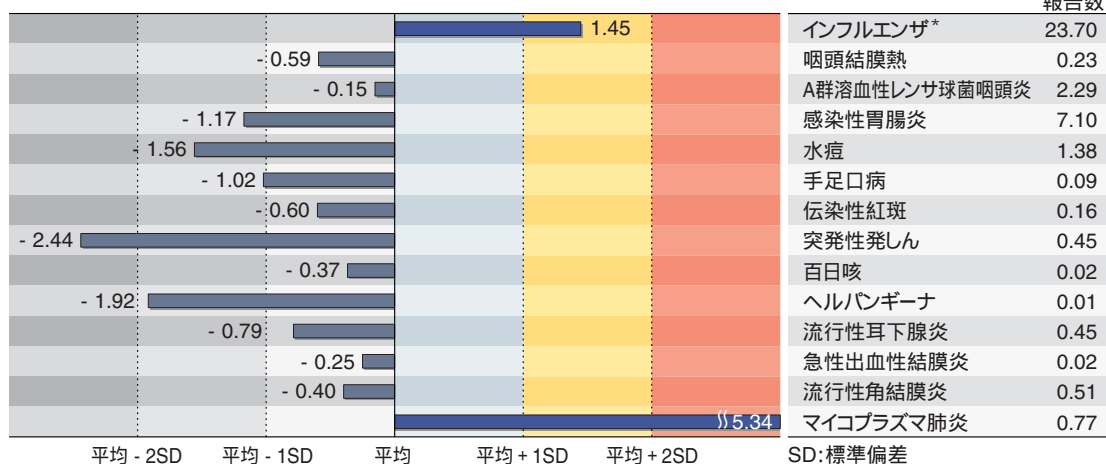
ウイルス性肝炎1例 C型\_\_感染経路:不明  
 急性脳炎10例 インフルエンザウイルスA型2例\_\_年齢群:6歳(1例)、7歳(1例)  
 インフルエンザウイルスB型3例\_\_年齢群:7歳(1例)、10代(2例)  
 うち1例死亡)  
 インフルエンザウイルス型不明2例\_\_年齢群:10代(1例)、20代  
 (1例)  
 ヒトヘルペスウイルス6型1例\_\_年齢群:1歳  
 病原体不明2例\_\_年齢群:2歳(2例)  
 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例  
 年齢群:50代(死亡)  
 後天性免疫不全症候群15例(AIDS 2例、無症候13例)  
 感染地域:国内12例、ミャンマー1例、国内・国外不明2例  
 感染経路:性的接触15例(異性間6例、同性間7例、異性間・同性  
 間不明2例)  
 梅毒12例(早期顕症I期1例、早期顕症II期5例、晩期顕性1例、無症候5例)  
 バンコマイシン耐性腸球菌症感染症1例  
 遺伝子型:不明\_\_菌検出検体:尿  
 風しん5例(検査診断例3例、臨床診断例2例)  
 感染地域:兵庫県2例、神奈川県1例、大阪府1例、国内(都道府  
 県不明)1例  
 年齢群:15～19歳(2例)、35～39歳(2例)、40代(1例)  
 累積報告数:48例(検査診断例37例、臨床診断例11例)  
 麻しん5例〔麻しん(検査診断例2例、臨床診断例1例)、修飾麻しん(検査診断例2例)〕  
 感染地域:埼玉県1例、千葉県1例、東京都1例、国内(都道府県  
 不明)1例、国内・国外不明1例  
 年齢群:1歳(2例)、3歳(1例)、20～24歳(1例)、35～39歳(1例)  
 累積報告数:68例〔麻しん(検査診断例51例、臨床診断例6例)、  
 修飾麻しん(検査診断例11例)〕  
 遺伝子型別累積報告数(遺伝子型が同定・報告された症例の  
 み):38例  
 D4:4例\_\_感染地域:千葉県1例、東京都1例、東京都/ベトナム  
 1例、大阪府/英国1例  
 D8:27例\_\_感染地域:愛知県11例、千葉県5例、山梨県2例、岐  
 阜県2例、都道府県不明6例、タイ1例  
 D9:7例\_\_感染地域:岡山県4例、千葉県1例、東京都1例、フィ  
 リピン1例

(補)2012年第8週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎2例(感染地域:北海道2  
 例\_\_感染源:不明2例)、エキノコックス症1例(多包条虫\_\_感染地域:北海道)、デング熱1  
 例(感染地域:インドネシア)、急性脳炎6例〔インフルエンザウイルスA型2例\_\_年齢群:4歳  
 (1例)、6歳(1例)、インフルエンザウイルスB型2例\_\_年齢群:2歳(1例)、8歳(1例)、病原  
 体不明2例\_\_年齢群:2歳(1例)、70代(1例)〕、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(40代)  
 などの報告があった。

## 定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関( 定点 )から報告され、疾患により小児科定点( 約3,000カ所 )、インフルエンザ( 小児科・内科 )定点( 約5,000カ所 )、眼科定点( 約600カ所 )、基幹定点( 約500カ所 )に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較( 第9週 )



当該週と過去5年間の平均( 過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均 )との差をグラフ上に表現した。( \* 2009年のパンデミックの影響を受けています。 )

### インフルエンザ

定点当たり報告数は第6週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期( 前週、当該週、後週 )と比較してやや多い。都道府県別では新潟県( 38.86 )、秋田県( 37.49 )、埼玉県( 36.66 )、宮城県( 36.32 )、福島県( 35.81 )が多い。

#### 小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は1,304例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約73%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県( 0.85 )、富山県( 0.62 )、岐阜県( 0.62 )、福岡県( 0.62 )が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では富山県( 6.76 )、大分県( 5.11 )、山形県( 4.47 )が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は横ばいであった。都道府県別では広島県( 12.5 )、福岡県( 11.7 )、大分県( 11.3 )が多い。

水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では宮崎県( 3.97 )、鹿児島県( 2.83 )、島根県( 2.70 )が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県( 1.14 )、沖縄県( 0.71 )、徳島県( 0.48 )が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鳥取県( 0.89 )、島根県( 0.87 )、高知県( 0.50 )が多い。

百日咳の定点当たり報告数は第6週以降増加が続いている。都道府県別では沖縄県( 0.18 )、高知県( 0.13 )、千葉県( 0.05 )、長野県( 0.05 )、兵庫県( 0.05 )が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では徳島県( 0.22 )、熊本県( 0.08 )、富山県( 0.07 )が多い。

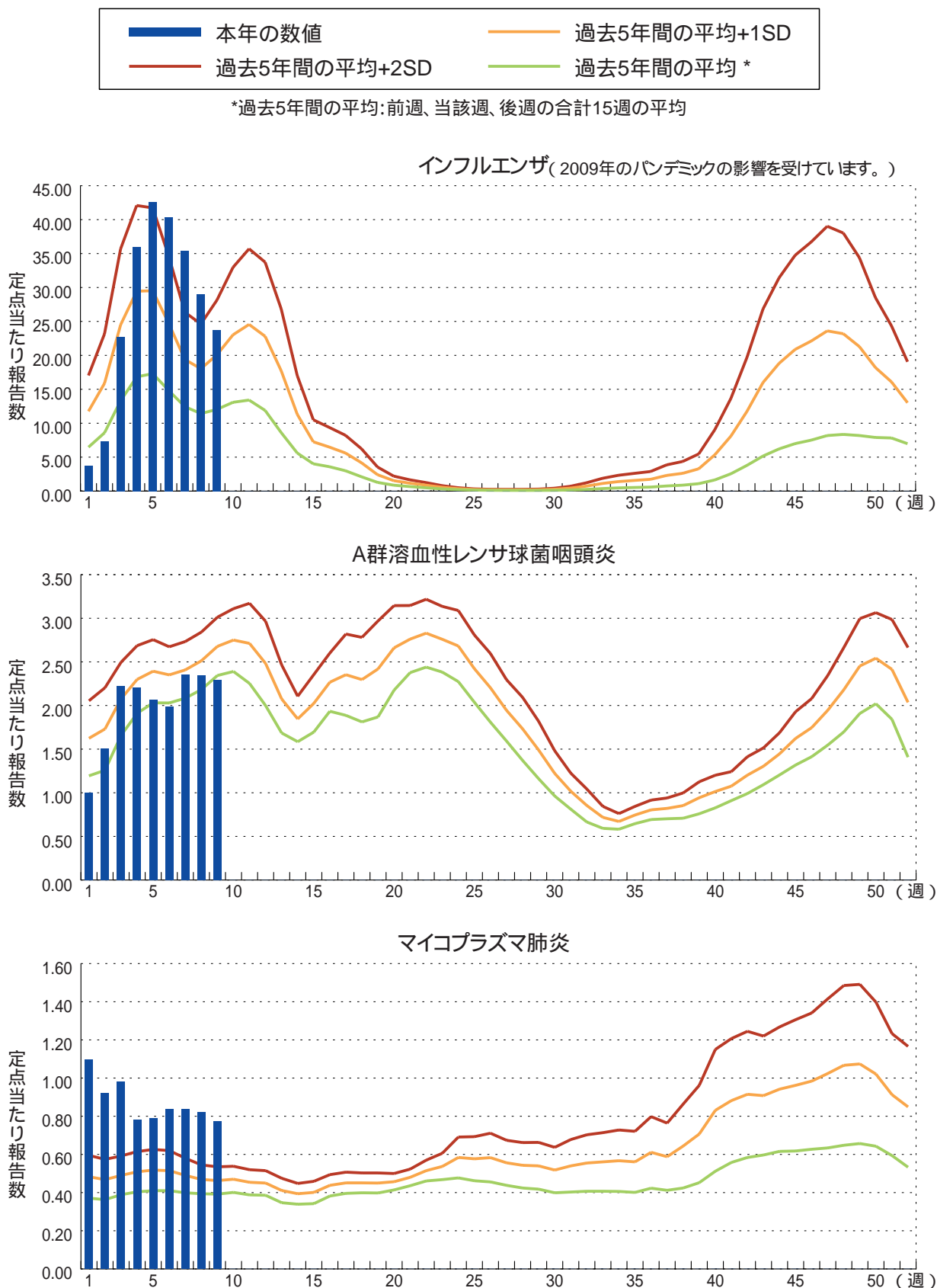
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別では山形県( 1.63 )、鳥取県( 1.53 )、徳島県( 1.48 )が多い。

#### 基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では沖縄県( 2.86 )、栃木県( 2.71 )、宮城県( 2.33 )が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較( 2012年第9週 )

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





## 病原体情報

\* グラフはIASRホームページ( <http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html> )からの引用です。

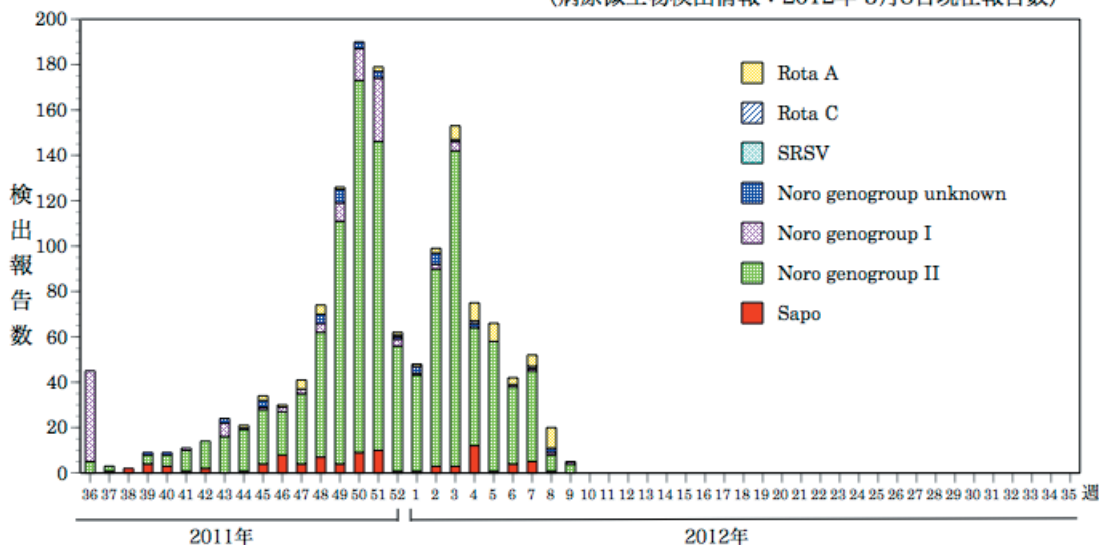
国立感染症研究所・感染症情報センターには各都道府県市の地方衛生研究所( 地研 )から「病原体個票」と「集団発生病原体票」が報告されています。これには感染症発生動向調査の定点およびその他の医療機関、保健所等で採取された検体から検出された病原体の情報が含まれています。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

( 2012年3月8日現在報告分 )

### 感染性胃腸炎関連ウイルス 2011/12シーズン

2011/12シーズン最初の2011年第36週に大阪府で幼稚園での集団発生例からノロウイルス genogroup( G )I/4が検出されている。第39週以降、散発例・集団発生例からノロウイルスGIIの報告が増加し、第50週をピークに一旦減少したが、2012年第2~3週に再び増加している。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2011/12シーズン  
( 病原微生物検出情報 : 2012年 3月8日現在報告数 )



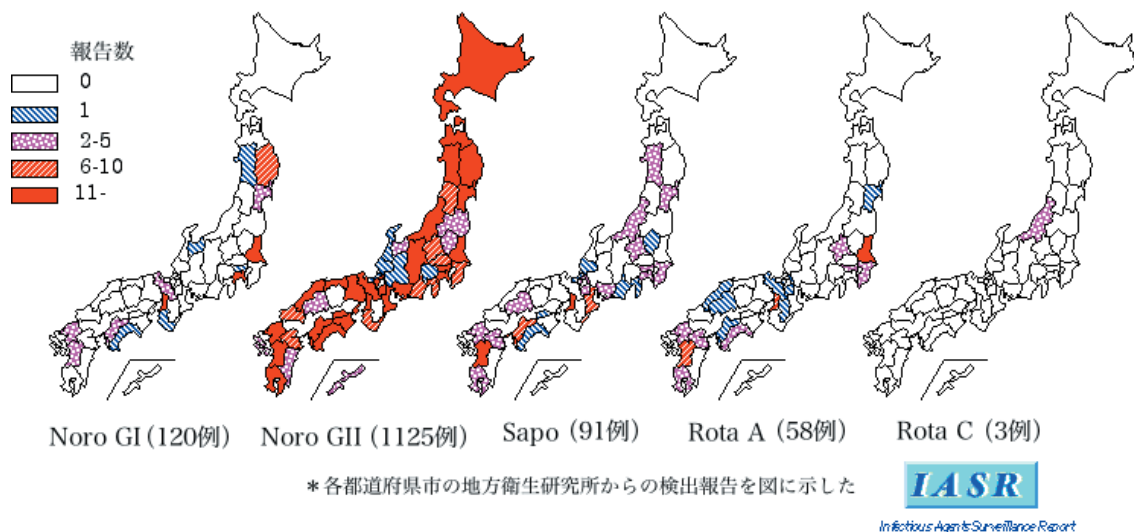
\* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した





2011年第36週 ~ 2012年第9週にノロウイルスGIが14都府県から120件(うち、GI/4 46件、GI/1、GI/2、GI/3 各2件、GI/14 1件、GI/NT 67件)、ノロウイルスGIIが44都道府県から1,125件(うち、GII/4 183件、GII/2 41件、GII/13 20件、GII/3 17件、GII/6 14件、GII/12 10件、GII/NT 839件)、サポウイルスが22都府県から91件(うち、GI 43件、GII 4件)報告されている。また、A群ロタウイルスが17都府県から58件報告されており、このうち第47週に茨城県で集団発生例の成人から検出された3件は遺伝子型G2、2012年第2 ~ 5週に大阪府で小児科定点の散発例から検出された7件はG1であった。この他にC群ロタウイルスが新潟県から3件、アストロウイルスが3府県から4件(うち1型1件)報告されている。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2011/12シーズン  
(病原微生物検出情報：2012年3月8日現在報告数)



ノロウイルス検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html> を参照ください。

2012年3月16日以降は <http://www.nih.go.jp/niid/ja/iasr-noro.html> を参照ください。



## 麻疹 2011年 (2012年3月9日現在)

麻疹は「はしか」とも呼ばれ、麻疹ウイルス (*Paramyxovirus* 科 *Morbillivirus* 属) によって引き起こされる感染症で、39 前後の高熱と耳介後部から始まって体の下方へと広がる赤い発疹を特徴とする全身性疾患である。麻疹に対して免疫を持たない者が感染した場合、典型的な臨床経過としては10～12日間の潜伏期を経て発症し、カタル期(2～4日間)、発疹期(3～5日間)、回復期へと至る。一方、ヒトの体内に入った麻疹ウイルスは、免疫を担う全身のリンパ組織を中心に増殖し、一過性に強い免疫機能抑制状態を生じるため、麻疹ウイルスそのものによるものだけでなく、合併した別の細菌やウイルス等による感染症が重症化する可能性も生じうる。麻疹肺炎は比較的多い合併症(麻疹患者10人に1～2人)で麻疹脳炎(麻疹患者1,000人に1人)とともに2大死亡原因といわれている。さらに罹患後7～10年の期間を経て発症する亜急性硬化性全脳炎(SSPE、麻疹患者10万人に1人)などの重篤な合併症もある。また、先進国であっても麻疹患者1,000人に1人の割合で死亡する可能性がある。麻疹は接触感染、飛沫感染、空気感染(飛沫核感染)のいずれの感染経路でも感染し、発症した場合に麻疹に特異的な治療方法はない。手洗い、マスク等の感染対策も十分に効果的な予防手段とは言えず、唯一の有効な予防方法はワクチンの接種によって麻疹に対する免疫を予め獲得しておくことであり、2回のワクチン接種を受けていればまず罹らずにすむといえる。

麻疹は、2008年の1月1日から5類の全数報告疾患に位置づけられた。2008～2010年の発生状況は、それぞれIDWR2009年第4号(<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/idwr0904.html>)、同2010年第4号(<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/idwr1004.html>)、同2011年第15号(<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/idwr1115.html>)で報告したので参照して頂きたい。

2011年第1～52週(2011年1月3日～2012年1月1日診断のもの、2012年3月9日現在)の麻疹患者発生報告数は33都道府県(2010年から5県減少)から442例であった。これは2010年の447例(2012年3月9日現在)とほぼ同様の報告数であった。週別報告数の推移をみると、第4～6週に小さなピーク、第15～20週に大きなピークを形成していた。特に第17週と第20週は報告数が30例を超え、2009年以降、最も多い週当たりの報告数であった(図1)。

都道府県別に累積報告数をみると、東京都177例、神奈川県45例、愛知県32例、埼玉県29例、千葉県26例、広島県25例、兵庫県14例、栃木県および大阪府12例の順となっていた。2010年10月1日現在の各都道府県の人口をもとに、100万人当たりの報告数に換算すると、東京都13.45、広島県8.74、栃木県5.98、神奈川県4.97、愛知県4.32、千葉県4.18、埼玉県4.03の順であった。日本全体では、100万人当たりの報告数は3.45(2008年86.2、2009年5.72、2010年3.49)となった(図2)。



図1. 麻しんの週別報告数( 2011年 )および累積報告数( 2010、2011年 )

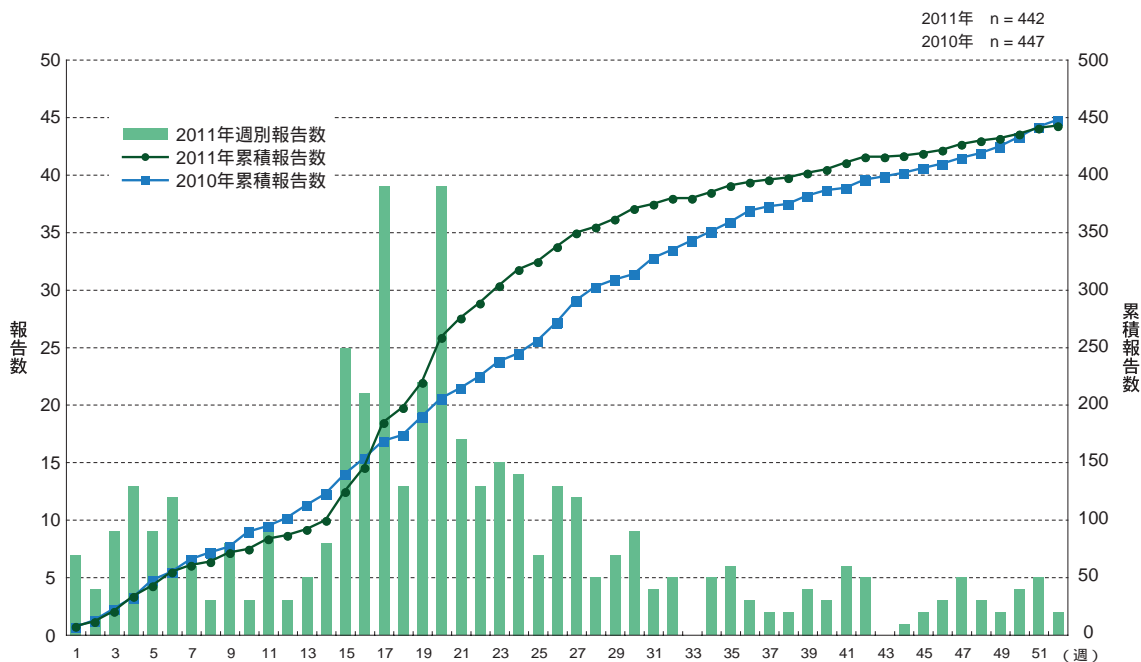
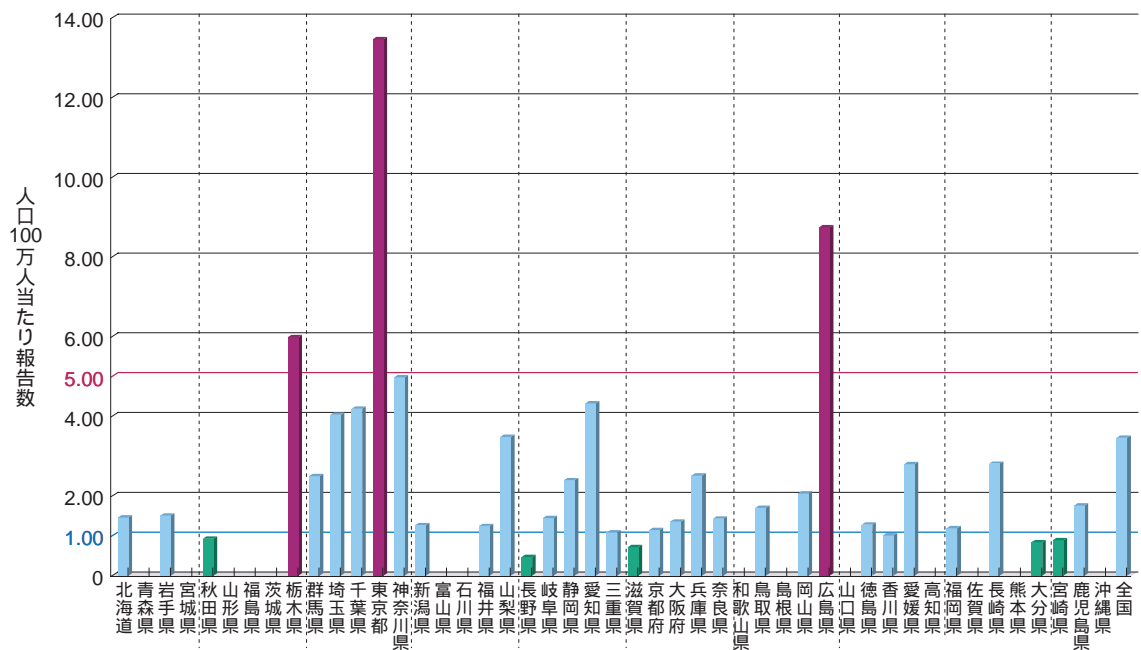
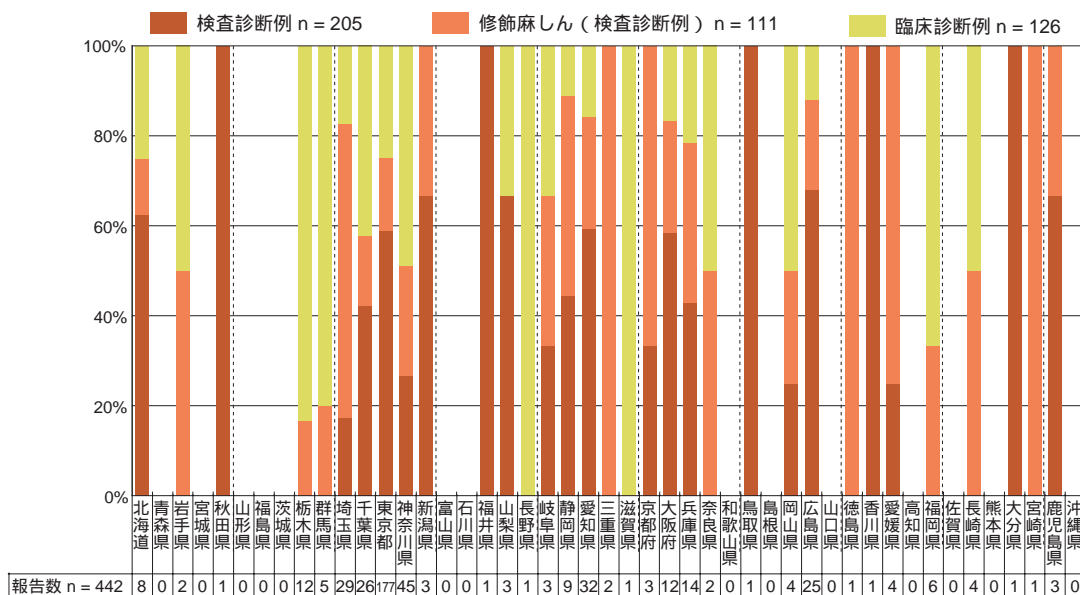


図2. 麻しんの都道府県別人口100万人当たり報告数( 2011年 )



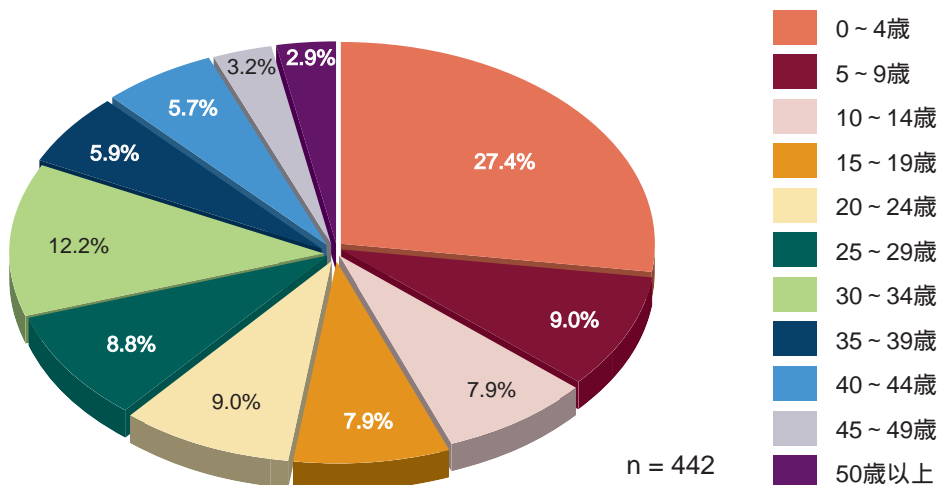
病型別累積報告数は、臨床診断例126例( 28.5% )、検査診断例205例( 46.4% )、修飾麻しん( 検査診断例 )111例( 25.1% )となっており、修飾麻しんを含めた検査診断例の割合は71.5%であった。この割合は2010年( 73.2% )からやや減少したが、麻しんウイルスの分離・同定またはPCR法の実施率は、2010年の8.3%( 修飾麻しんを含めた検査診断例327例中27例 )から、2011年は45.6%( 同316例中144例 )と大幅に増加した。さらに都道府県別で病型別割合をみると、多くの自治体で検査診断例が50%以上を占めていた( 図3 )。

図3. 麻しん報告数の都道府県別の病型別割合( 2011年 )



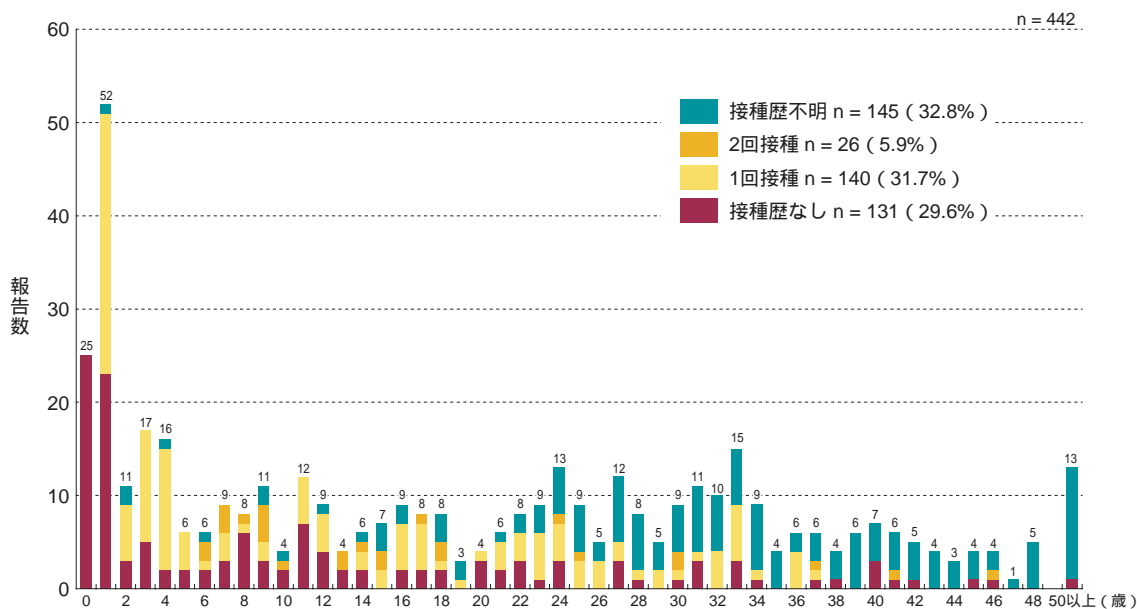
年齢群別では0~4歳121例( 27.4% )、30~34歳54例( 12.2% )、5~9歳/20~24歳40例( 9.0% )、25~29歳39例( 8.8% )、10~14歳/15~19歳35例( 7.9% )、35~39歳26例( 5.9% )の順となり、20歳以上の成人層が47.7%を占めた。年齢別では、1歳52例、0歳25例、3歳17例、4歳16例で、1歳が患者発生の中心であった( 図4、図5 )。

図4. 麻しん報告数の年齢群別割合( 2011年 )



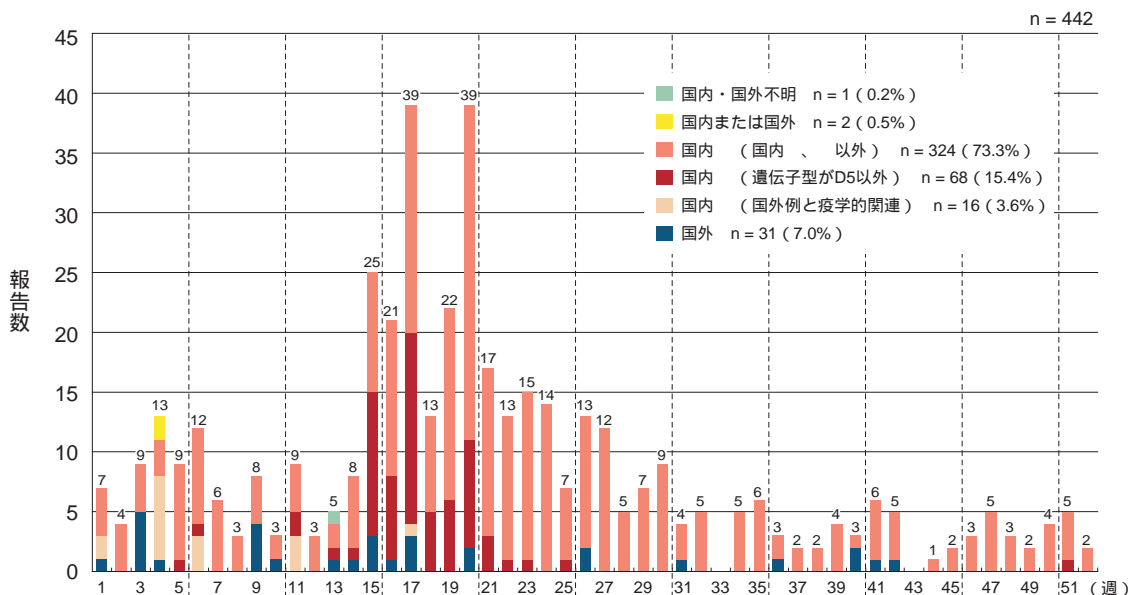
麻しん含有ワクチンの接種歴別の報告数は、接種歴なし131例(29.6%)、1回接種140例(31.7%)、2回接種26例(5.9%)、接種歴不明145例(32.8%)となっており、接種歴不明が最も多く、次いで1回接種、接種歴なしの順であった(図5)。このうち、1回の接種歴のある症例の割合が多い5歳以下の症例についてみると、報告数は127例であり、このうち接種歴がある者は63例(63/127 = 49.6%)であった。これらのなかでワクチンの接種日と麻しんの発症日の記載があったものは41例で、うち8例は接種日から発症日までが28日以下であり、ワクチンそのものの反応も否定できない症例であった。接種歴のある63例のうち、検査診断例は40例(40/63 = 63.5%)、このうち、具体的な検査結果の記載があったものは21例であったが、麻しんの診断が確実と思われた症例は、PCR法で麻しんウイルス遺伝子の検出があったもの3例(3/63 = 4.8%)、IgM抗体価8.0以上2例(3.2%)、ペア血清での麻しん抗体価の有意な上昇(IgM抗体価1.78～8.21)1例(1.6%)の計6例(9.5%)のみであった。IgM抗体価0.89～2.89の値(伝染性紅斑などの他疾患との交差反応が指摘され、麻しんでない可能性が高いとされている)をもつて「IgM抗体価陽性」と判断され、検査診断例と届出されたものが13例(20.6%)あった。

図5. 麻しんの年齢別ワクチン接種歴別報告数(2011年)



遺伝子型の情報を得られた症例は96例あり、D4が最も多く51例(51/96 = 53.1%)、次いでD9 36例(37.5%)、D8 8例(8.3%)、G3 1例(1.0%)だった。これらの遺伝子型の結果や、国外で感染した症例との疫学的関連の有無の情報をもとに、感染地域について、国外、国内(国外例と疫学的に関連)、国内(国外例との疫学的関連は認められなかったが、遺伝子型がD5以外のもの)、国内(国内、以外)、国内または国外かの判別が困難だったもの、国内か国外か不明なもの6つに分類して、感染地域別に週別の報告数を図6に示す。第1～6週に報告された国外感染例とその関連症例は主に広島県からの報告であった<sup>1-2)</sup>。さらに、第11～26週では、遺伝子型が報告されたのは77例(D4 48例、D8 6例、D9 23例)で、D4 48例のうち46例は東京都からの報告であった<sup>3)</sup>。

図6. 麻しんの週別感染地域別報告数(2011年)



麻しんの届出票に選択項目として記載されている合併症(肺炎、中耳炎、腸炎、クループ、脳炎)について、年齢群別報告数を表に示す。報告数は腸炎が最も多く15例(15/442 = 3.4%)、次いで肺炎9例(2.0%、うち1例は腸炎も併発)、中耳炎5例(1.1%)であり、クループと脳炎の報告はなかった。いずれの合併症も5歳未満の報告が多いが、20歳以上の成人での報告も計10例(腸炎7例、肺炎2例、腸炎と肺炎の併発1例)であり、20歳以上の症例全体の4.7%であった。死亡例については少なくとも届出時点では報告例はなかった。

表. 麻しんの合併症の年齢群別報告数(2011年)

	肺炎	中耳炎	腸炎
0歳		2	2
1～4歳	6	2	2
5～9歳		1	
10～14歳			1
15～19歳			2
20～29歳	1		4
30～39歳	2		4
40～49歳			
50歳以上			
合計	9	5	15
報告数全体 (n = 442) に対する割合	2.0%	1.1%	3.4%

2011年の麻しんの報告数および年間の人口100万人当たりの報告数は2010年とほぼ同様の値であった。好発年齢については、2008年には約50%を占めていた10代は2009年以降15%程度となったが、相対的に20代以降の成人層の割合が増加し2011年には約50%を占めた。麻しんの診断は検査診断、特にPCR法による麻しんウイルスの遺伝子検出がより積極的に行われるようになり、その結果2006～2008年に流行の中心となっていた遺伝子型D5は2010年5月以降検出されていないこと、代わってヨーロッパや東南アジア諸国での流行株であるD4、D8、D9などが検出されていることがわかった。海外で感染した症例を発端に、学校や地域の流行に拡大する事例も認められ、麻しん含有ワクチンの接種率が全体として95%以下、つまり国内に麻しんの感受性者(ワクチン未接種および/または麻しん未罹患の者)が現状程度存在する状態では、今後もそのような事例が発生すると予想される。

検査診断が積極的に行われるようになった一方、その検査結果の判断については必ずしも適切になされていないと思われる症例も散見される。2009年以降の日本の麻しん発生状況のように、麻しん症例が少なくなった(有病率が低くなった)環境では、もはや麻しんは臨床症状に基づき「一目で診断できてあたり前」の感染症ではなく「否定されるのはあたり前」、「疑っても検査診断で否定されることが珍しくない」感染症となった。検査実施にあたっては、発病日から検体



採取日までの期間が適切であることが重要であり、適切な時期に実施された検査の結果については、ぜひ「最近の知見に基づく麻疹の検査診断の考え方( <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/pdf01/arugorizumu.pdf> )」等を参考にいただき、的確な診断をしていただきたい。

2012年度は、日本における麻疹排除達成の目標年度である。排除を達成するためには、日本国内における麻疹ウイルスへの感受性者を極力なくすることが不可欠で、そのためには2回の麻疹含有ワクチン接種率を95%以上にすることが求められる。2008年4月1日から2013年3月31日までの5年間の期限付き措置として、1回しか定期予防接種(以下、定期接種)の機会がなかった年齢層のうち、第3期(中学校1年生相当年齢)、第4期(高校3年生相当年齢)の年齢の者に対する2回目の定期接種が導入された。2009年以降、20歳未満の症例の占める割合が相対的に減少したのは、このようなワクチン対策の効果ともいえる。しかし日本全体でみると、定期接種対象者の麻疹含有ワクチン接種率は90%に届いていない。従来麻疹の流行期は春から初夏であり、定期接種対象者(1歳児、小学校入学前1年間の者、中学1年生相当年齢の者、高校3年生相当年齢の者)は、すみやかに接種を受けていただきたい(自治体によっては定期接種対象者以外の小児などでも公費助成が受けられる場合がある)。また、昨年の報告症例の半分を占めた成人についても、麻疹の罹患歴がない、または不明な方で、麻疹予防接種が未接種あるいは1回のみ接種の方、予防接種歴が不明の方は、定期接種対象外であっても積極的に麻疹予防接種を受けていただきたい。特に麻疹に感染したり、感染させたりするリスクの高い医療従事者や学校・福祉関係の従事者、海外旅行を予定している者も罹患歴や接種歴が不明な場合には、積極的に接種を受けることが勧められる。

以下に、麻疹関連情報として感染症情報センターのホームページに掲載されている主な項目とそのURLを挙げる。麻疹対策として活用いただければ幸いである。

麻疹(はしか): <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/index.html>

1. 麻疹予防接種情報: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/01.html>
2. 教育啓発: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/02.html>
3. 発生動向: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/03.html>
4. 対策・ガイドラインなど: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/04.html>
5. 自治体等の取り組み: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/05.html>
6. Q & A: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/QA.html>
7. 関連情報: <http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/06.html>

#### 【参考文献】

- 1) IASR速報記事、麻疹ウイルス . 広島県内における海外からの輸入麻疹およびそれに引き続く関連患者の発生 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3742.html>
- 2) IASR速報記事、麻疹ウイルス . 広島県で検出されたD8型麻疹ウイルスの輸入症例による家族内感染 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3772.html>
- 3) IASR速報記事、麻疹ウイルス . 東京都における麻疹ウイルスの検出状況について <http://idsc.nih.go.jp/iasr/rapid/pr3752.html>



## 海外感染症情報

\*WHOのEPR( Epidemic and Pandemic Alert and Response )による、感染症アウトブレイクニュース等を掲載しています。

### 鳥インフルエンザ - バングラデシュにおける状況

2012年3月7日 - 更新

バングラデシュ保健家族福祉省は、鳥インフルエンザウイルスA( H5N1 )の新たな2例のヒト感染症例を確認した。これらは2008年以降同国での5例目、6例目の症例となる。

2症例は26歳男性、18歳男性で、咳症状を呈していたが、いずれも回復している。これらの症例は先般報告された4例目の症例と同じダッカ市内の家禽市場サーベイランスサイトで探知され、バングラデシュのWHO世界インフルエンザサーベイランス及び対応システム( GISRS )の国家インフルエンザセンターで検査確定された。

現在、疫学疾病対策研究所( Institute of Epidemiology, Disease Control and Research : IEDCR )及びバングラデシュ国際下痢疾患研究センター( International Centre for Diarrhoeal Disease Research, Bangladesh : ICDDR, B )の国家緊急対応チームにより疫学的調査及び追跡調査が実施されている。



## 感染症の話

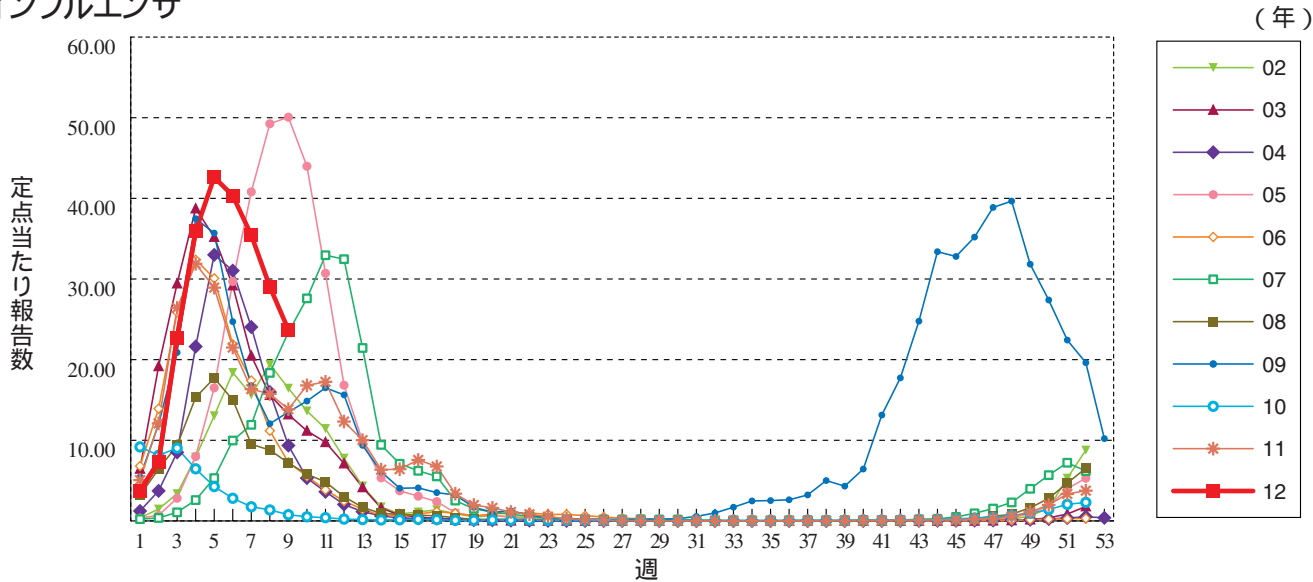
\*\*\*\*\*

今週はお休みさせていただきます。  
「感染症の話」過去の掲載分については  
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>  
でご覧いただけます。

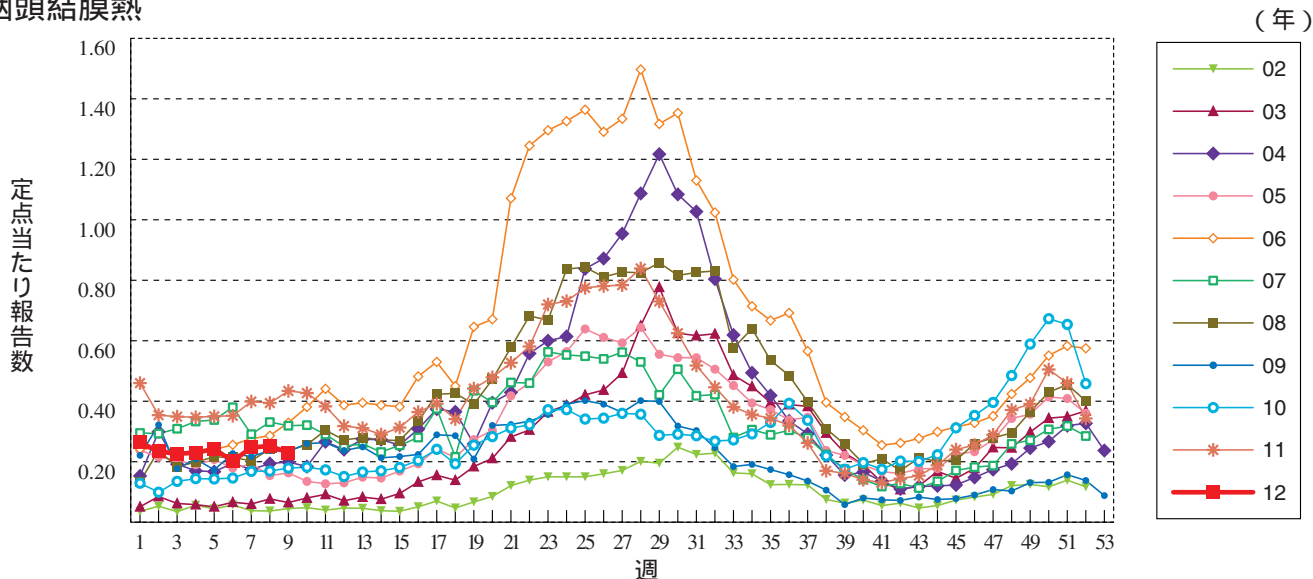
\*\*\*\*\*

**グラフ総覧(9週)**

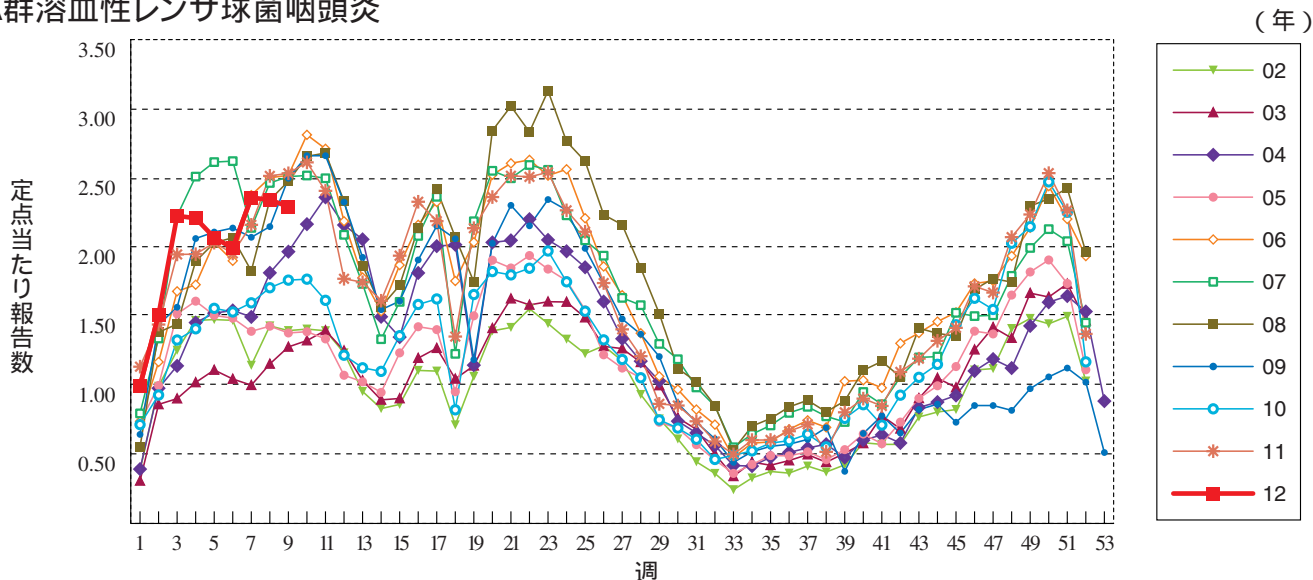
**インフルエンザ**



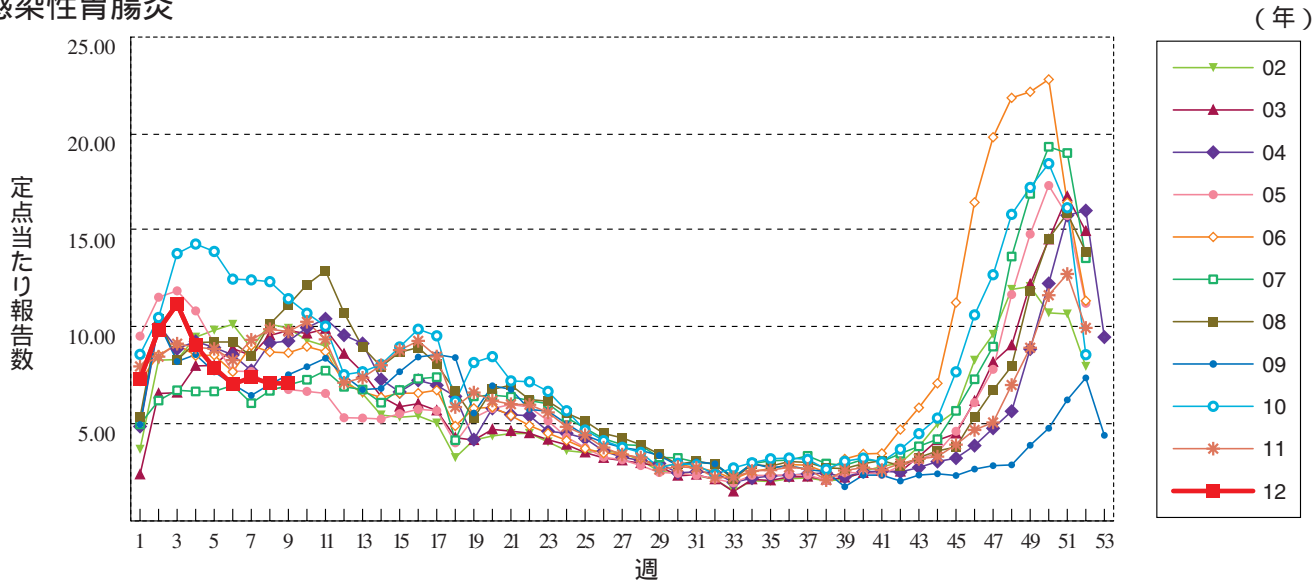
**咽頭結膜熱**



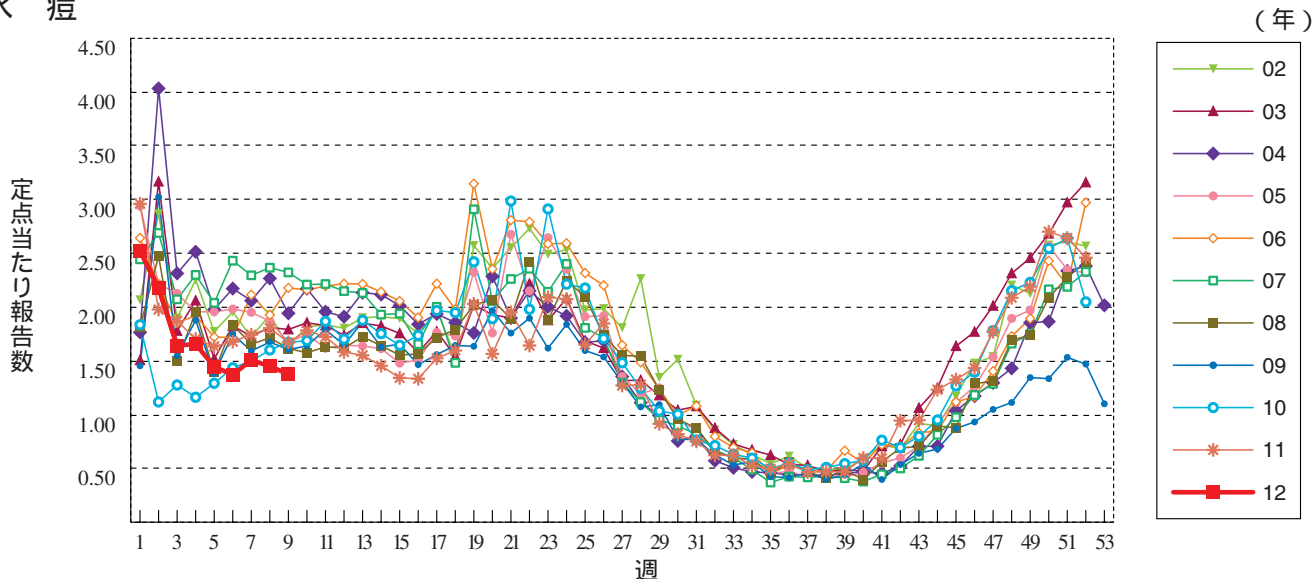
**A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**



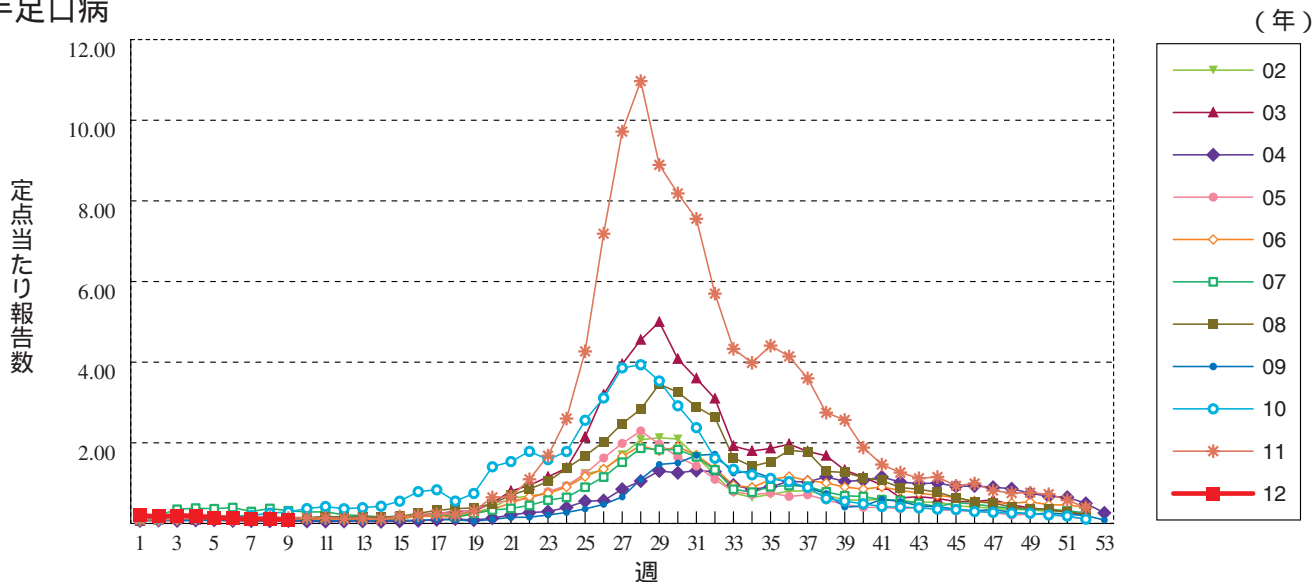
感染性胃腸炎



水痘

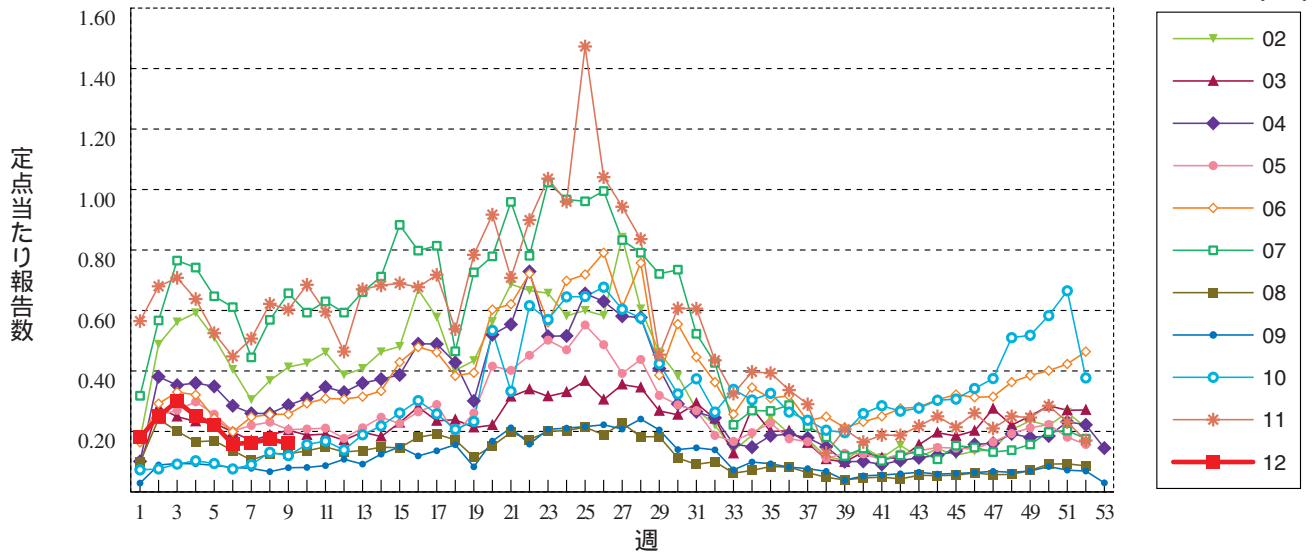


手足口病

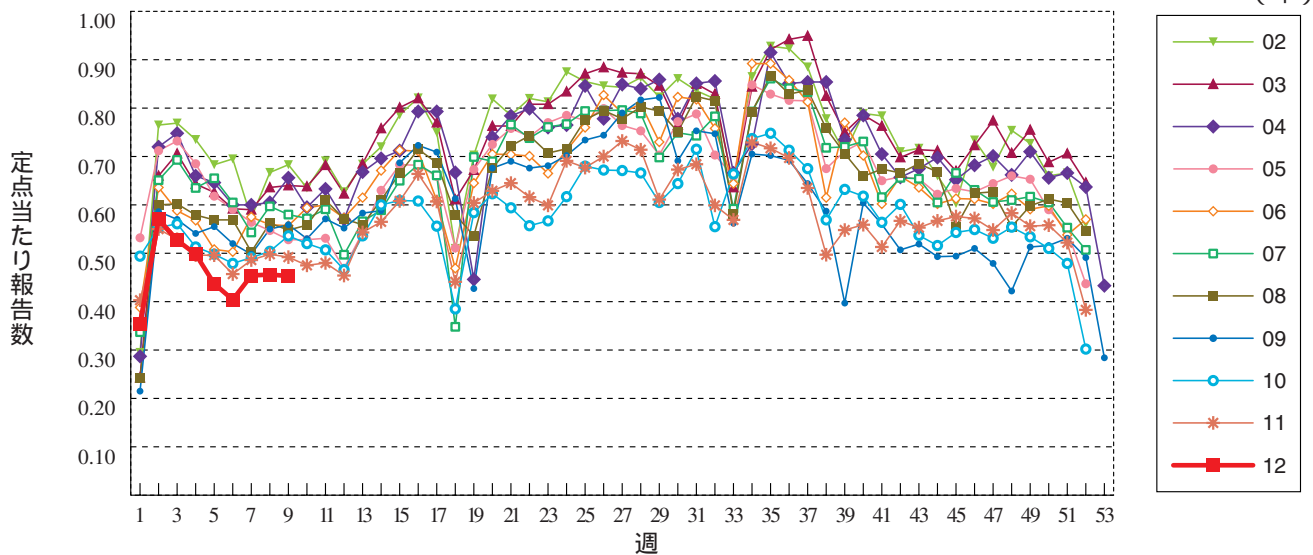




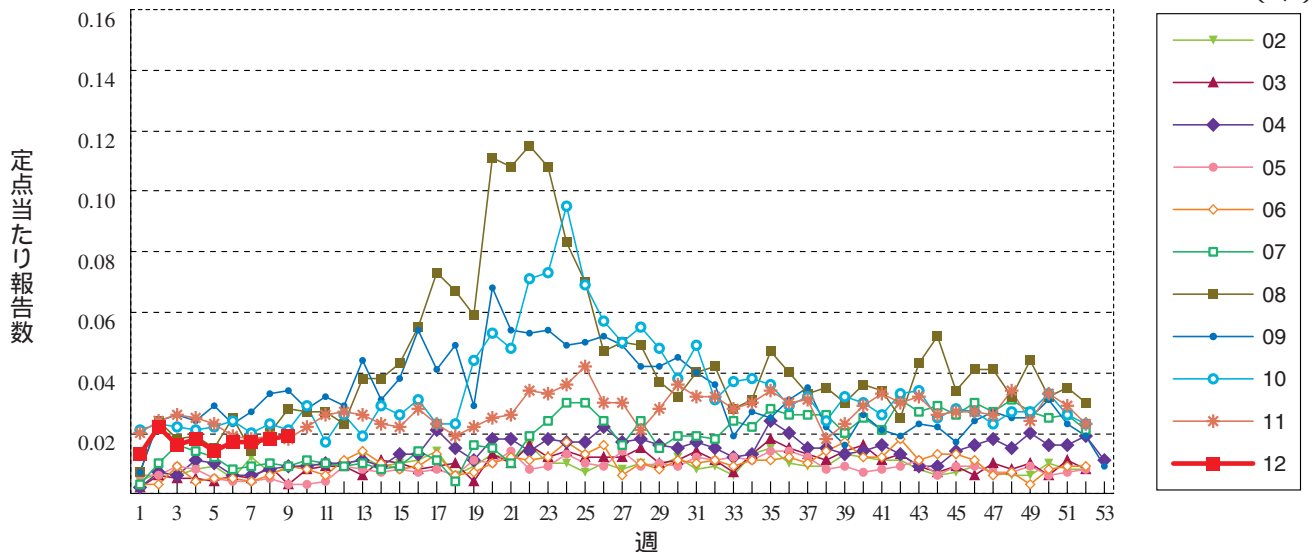
伝染性紅斑



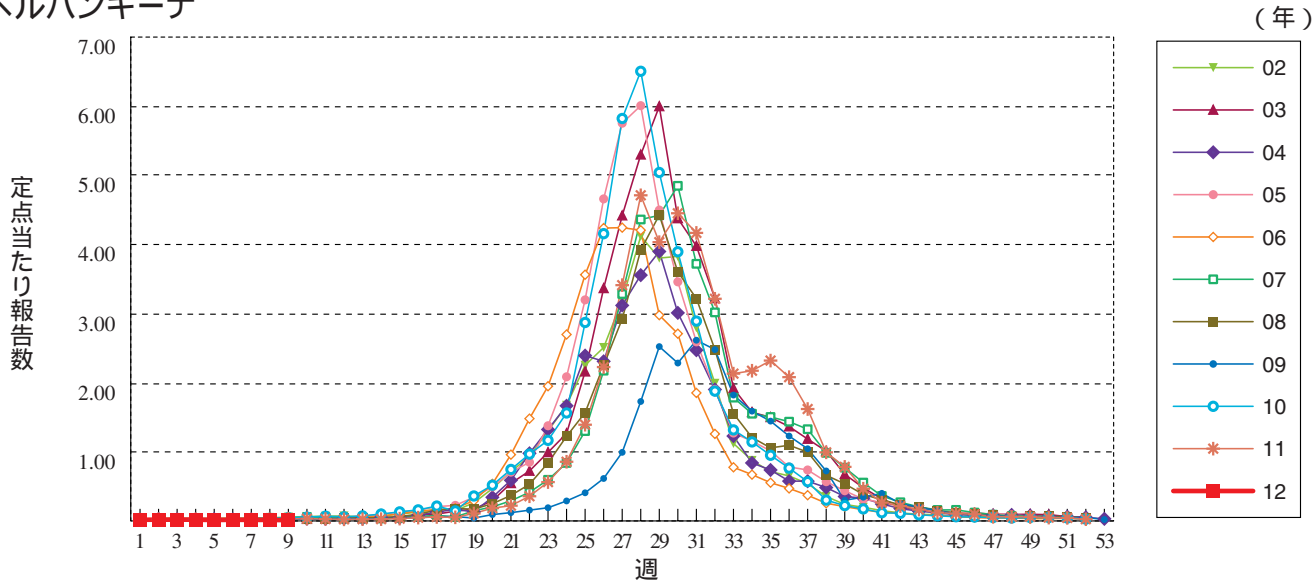
突発性発しん



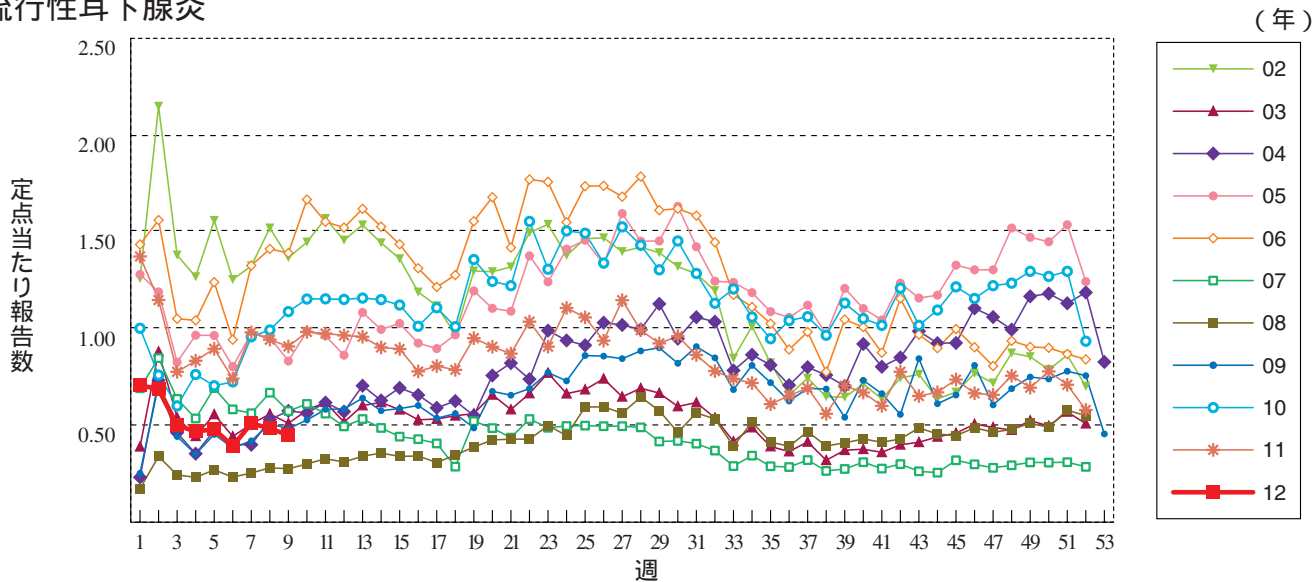
百日咳



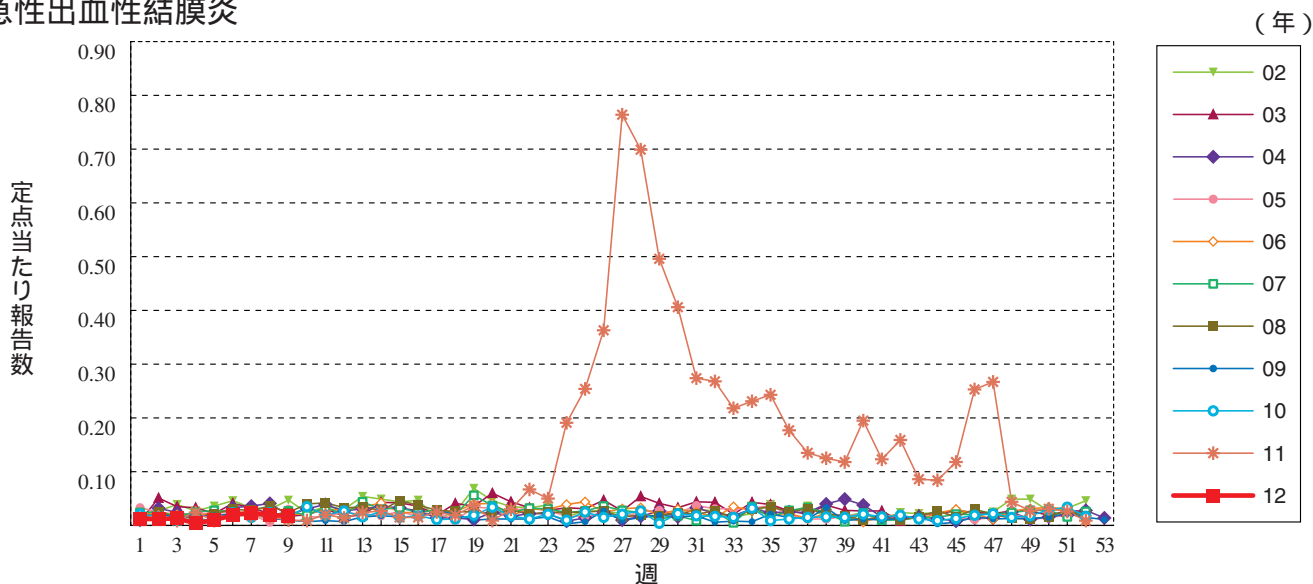
ヘルパンギーナ



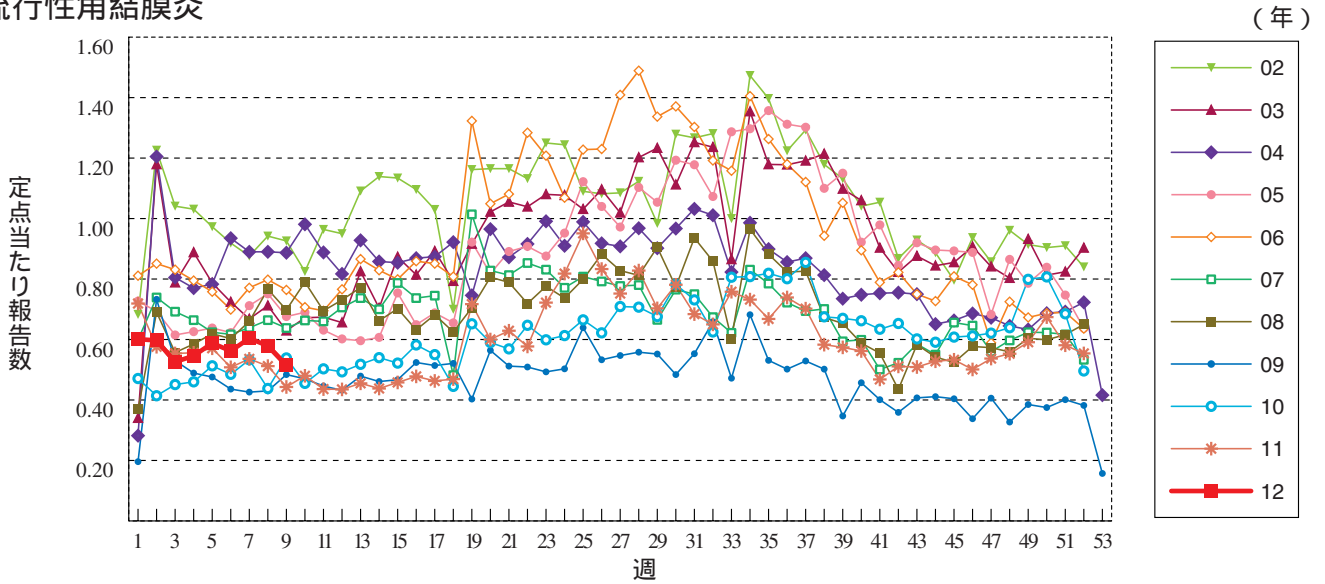
流行性耳下腺炎



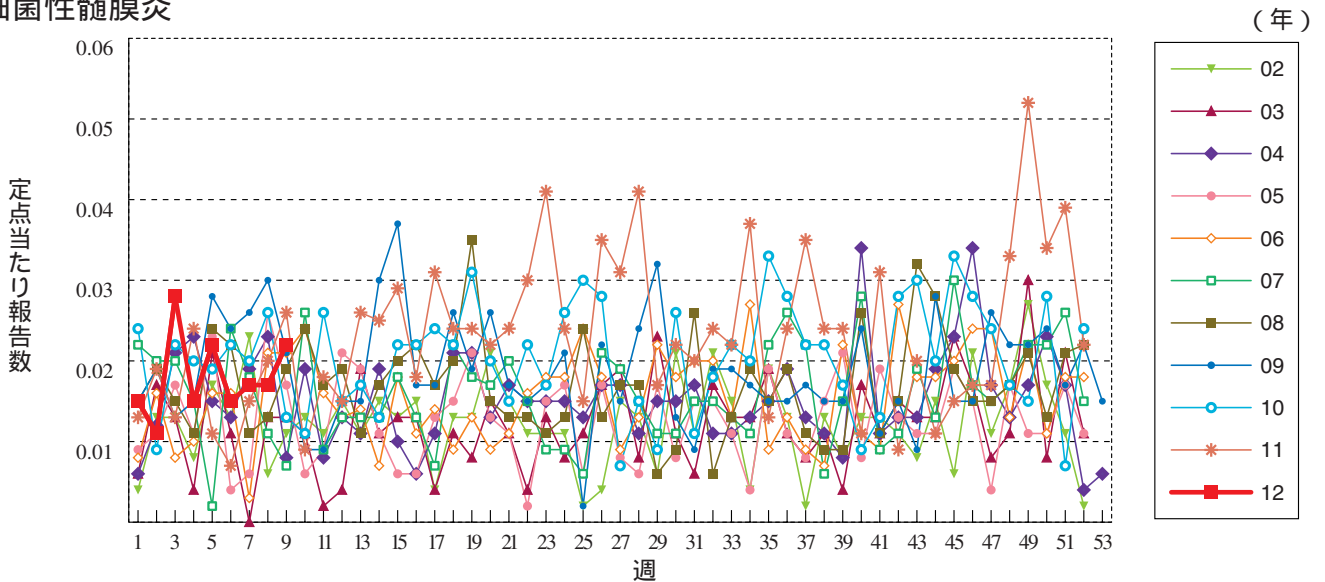
急性出血性結膜炎



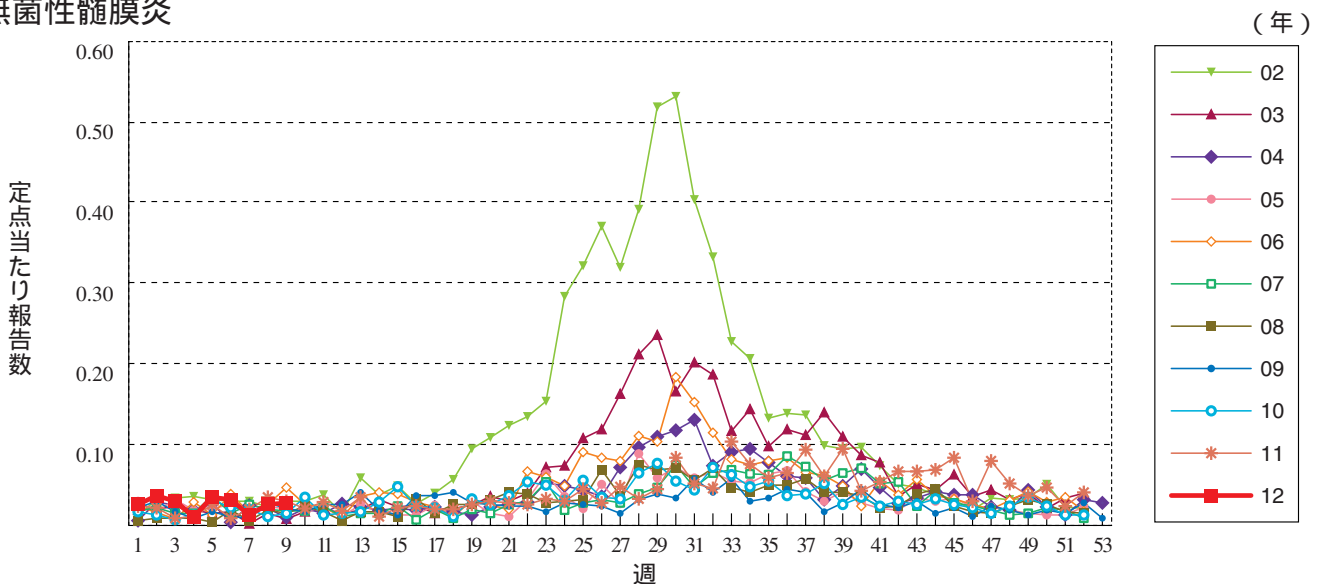
流行性角結膜炎



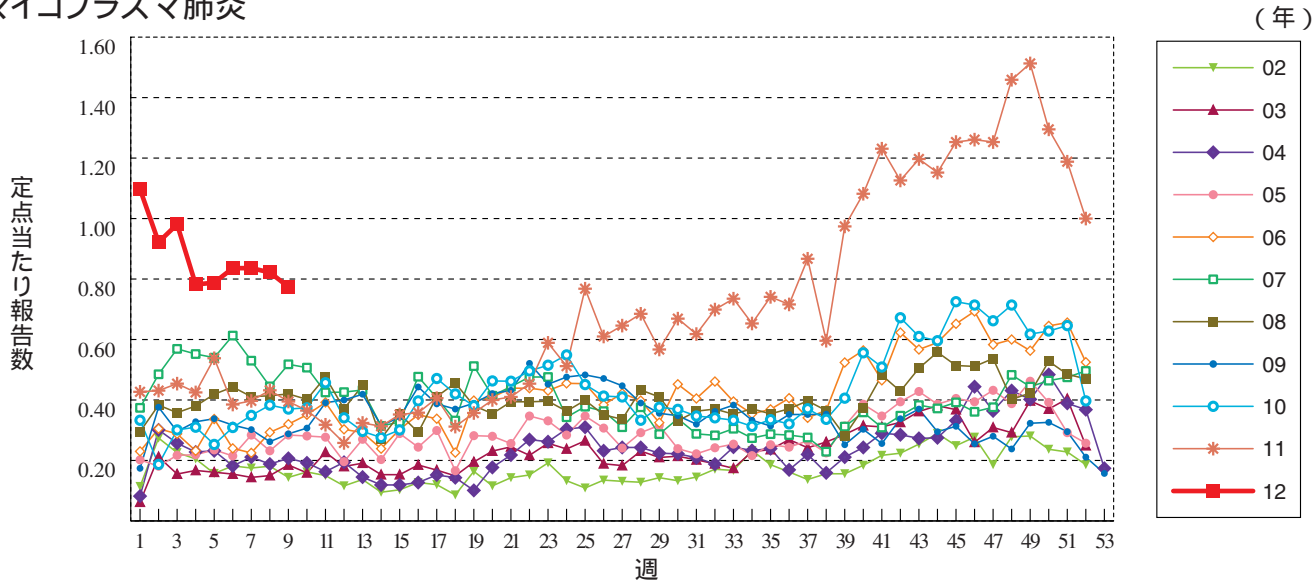
細菌性髄膜炎



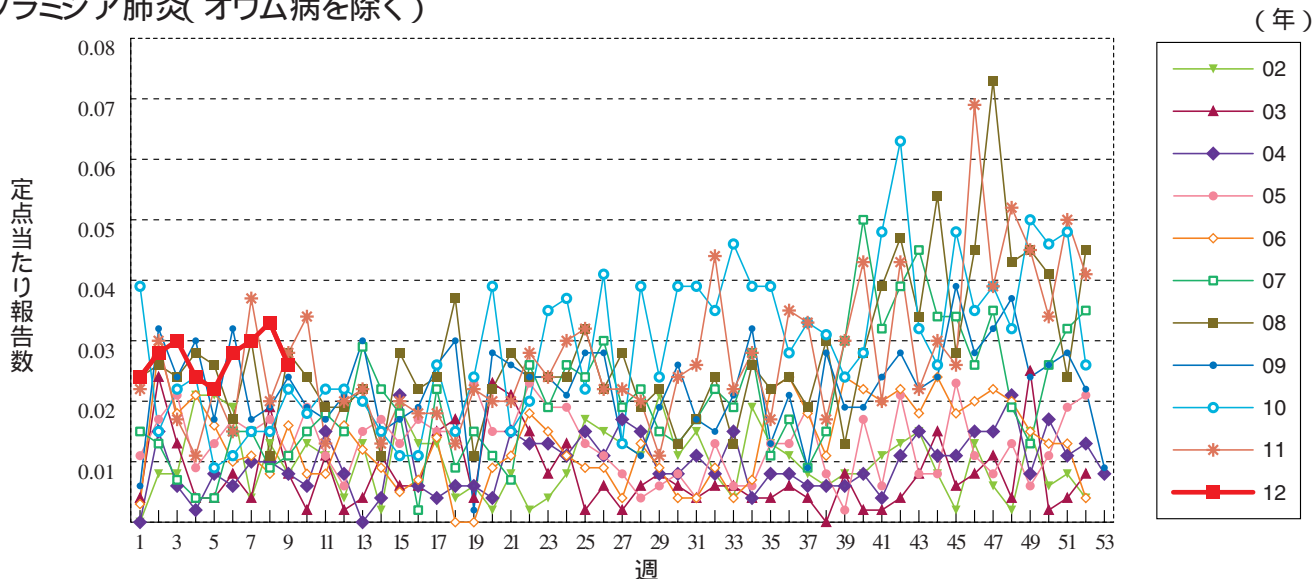
無菌性髄膜炎



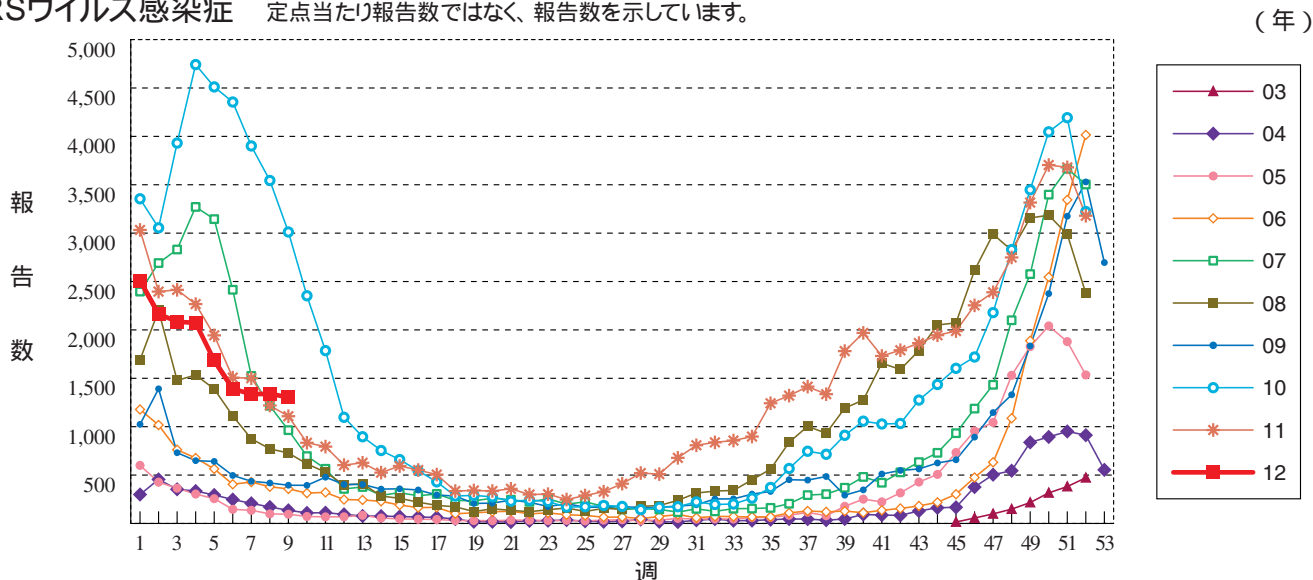
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎( オウム病を除く )



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





**9週のデータ**

注 )表中の報告数は3月7日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。  
 新型インフルエンザは掲載していません。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年9週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	388	4225
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	128
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	72
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	36
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	68
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	32
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	38
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	42
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	112
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	48
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	183
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27	231
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56	652
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	345
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	51
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	41
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	22
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	50
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	79
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	73
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	270
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	46
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	46
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	79
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	201
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	152
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	47
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	58
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	51
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	42
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	110
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	58
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	44
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	53
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23	205
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	25
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	69
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	51
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	41
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	59
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	42



\*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	1	1	7	33	6	98	-	4	1	4	2	30
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	15
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	6	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	4	12	2	7	-	3	-	1	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	1	8	-	-	1	2	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	4	21	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザ( H5N1 )を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	ブルセラ症		ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-



\*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

\*\*ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2012年9週

	リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	12	116	-	1	-	-	12	143	1	28	10	111	-	4
北海道	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	2	-	1	-	6	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	2	7	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	1	-	-	-	4	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	7	-	-	-	6	-	-
千葉県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	7	-	1	1	17	-	-
東京都	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	1	30	-	7	2	11	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	9	-	-	-	3	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	1	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
石川県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	1	1	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	2	-	-	2	8	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	1	-	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3
滋賀県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1	4	-	-	-	3	-	-
京都府	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	3	-	1	-	7	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	2	18	-	5	-	7	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	1	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	2	6	-	-	-	-	1	5	-	1	-	3	-	-
山口県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	3	-	-	-	1	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	5	-	1	-	1	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	クローンツェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		梅毒		破傷風		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	30	1	56	15	212	-	4	-	3	-	-	12	139	-	14	-	-
北海道	-	2	-	5	-	6	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	2	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	3	1	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
千葉県	-	3	-	4	1	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
東京都	-	1	-	3	4	75	-	2	-	-	-	-	4	49	-	-	-	-
神奈川県	-	2	-	1	-	10	-	-	-	1	-	-	2	9	-	4	-	-
新潟県	-	1	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長野県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
愛知県	-	1	-	3	-	12	-	-	-	-	-	-	1	7	-	2	-	-
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	3	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
大阪府	-	2	-	1	4	29	-	-	-	-	-	-	1	12	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
広島県	-	-	-	2	2	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
高知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	2	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	1	4	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2012年9週

	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		風しん		麻しん	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	12	5	48	5	68
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	1	-	3
群馬県	-	1	-	1	-	-
埼玉県	1	1	-	-	2	3
千葉県	-	-	-	3	-	9
東京都	-	2	1	10	1	11
神奈川県	-	1	1	3	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	1	3
長野県	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	1	-	20
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	1
京都府	-	-	-	5	-	-
大阪府	-	3	1	11	1	2
兵庫県	-	-	2	2	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	5
広島県	-	-	-	1	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	-	4	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	2	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	1	-	-	-	-

\*鳥インフルエンザを除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	117012	23.70	725	0.23	7219	2.29	22370	7.10	4335	1.38	274	0.09	507	0.16	1427	0.45	61	0.02
北海道	6986	30.78	35	0.24	638	4.46	555	3.88	166	1.16	18	0.13	10	0.07	39	0.27	-	-
青森県	1452	22.34	6	0.14	104	2.48	123	2.93	53	1.26	-	-	1	0.02	20	0.48	-	-
岩手県	1728	27.43	3	0.08	112	2.80	148	3.70	43	1.08	1	0.03	18	0.45	14	0.35	-	-
宮城県	3378	36.32	12	0.21	208	3.59	508	8.76	92	1.59	1	0.02	5	0.09	29	0.50	-	-
秋田県	2062	37.49	12	0.34	63	1.80	180	5.14	23	0.66	-	-	4	0.11	6	0.17	-	-
山形県	1498	31.21	1	0.03	134	4.47	226	7.53	67	2.23	3	0.10	5	0.17	20	0.67	1	0.03
福島県	2865	35.81	12	0.25	177	3.69	337	7.02	46	0.96	4	0.08	22	0.46	23	0.48	1	0.02
茨城県	3235	26.96	10	0.13	131	1.75	422	5.63	95	1.27	4	0.05	2	0.03	13	0.17	-	-
栃木県	2460	32.37	5	0.10	43	0.90	164	3.42	33	0.69	6	0.13	5	0.10	24	0.50	-	-
群馬県	2668	27.22	17	0.28	175	2.92	429	7.15	77	1.28	2	0.03	3	0.05	23	0.38	-	-
埼玉県	9091	36.66	19	0.12	360	2.28	998	6.32	221	1.40	6	0.04	18	0.11	67	0.42	2	0.01
千葉県	6969	33.19	29	0.22	368	2.81	1093	8.34	137	1.05	7	0.05	15	0.11	45	0.34	6	0.05
東京都	11016	26.35	40	0.15	441	1.68	1978	7.52	274	1.04	2	0.01	27	0.10	110	0.42	8	0.03
神奈川県	8606	25.69	35	0.17	307	1.45	1359	6.44	236	1.12	8	0.04	27	0.13	99	0.47	2	0.01
新潟県	3692	38.86	51	0.85	181	3.02	396	6.60	89	1.48	13	0.22	24	0.40	29	0.48	1	0.02
富山県	983	20.48	18	0.62	196	6.76	231	7.97	36	1.24	13	0.45	4	0.14	15	0.52	-	-
石川県	1035	21.56	8	0.28	95	3.28	254	8.76	44	1.52	8	0.28	2	0.07	10	0.34	1	0.03
福井県	501	15.66	2	0.09	77	3.50	199	9.05	37	1.68	25	1.14	4	0.18	11	0.50	-	-
山梨県	580	14.50	5	0.21	45	1.88	192	8.00	7	0.29	1	0.04	-	-	9	0.38	-	-
長野県	1664	18.91	5	0.09	148	2.69	366	6.65	113	2.05	6	0.11	23	0.42	17	0.31	3	0.05
岐阜県	831	9.66	33	0.62	67	1.26	214	4.04	41	0.77	6	0.11	26	0.49	27	0.51	-	-
静岡県	2544	18.57	16	0.19	131	1.52	490	5.70	108	1.26	2	0.02	3	0.03	31	0.36	-	-
愛知県	2253	11.61	37	0.21	346	1.92	1258	6.99	226	1.26	9	0.05	30	0.17	79	0.44	1	0.01
三重県	756	10.50	12	0.27	76	1.69	312	6.93	58	1.29	6	0.13	4	0.09	22	0.49	-	-
滋賀県	697	13.15	6	0.19	73	2.28	223	6.97	50	1.56	8	0.25	1	0.03	22	0.69	-	-
京都府	2092	17.29	5	0.07	139	1.93	458	6.36	57	0.79	15	0.21	4	0.06	25	0.35	-	-
大阪府	5297	17.78	22	0.11	368	1.90	1174	6.05	339	1.75	10	0.05	28	0.14	66	0.34	6	0.03
兵庫県	5145	25.85	15	0.12	179	1.39	923	7.16	196	1.52	10	0.08	32	0.25	54	0.42	7	0.05
奈良県	764	13.89	8	0.23	48	1.37	178	5.09	27	0.77	2	0.06	2	0.06	5	0.14	-	-
和歌山県	476	9.52	2	0.06	30	0.97	201	6.48	40	1.29	2	0.06	4	0.13	16	0.52	-	-
鳥取県	283	9.76	3	0.16	50	2.63	133	7.00	22	1.16	2	0.11	17	0.89	12	0.63	-	-
島根県	505	13.29	4	0.17	29	1.26	192	8.35	62	2.70	-	-	20	0.87	18	0.78	-	-
岡山県	1431	17.04	5	0.09	40	0.74	453	8.39	65	1.20	10	0.19	9	0.17	21	0.39	1	0.02
広島県	1283	11.16	35	0.49	212	2.94	900	12.50	66	0.92	1	0.01	16	0.22	40	0.56	2	0.03
山口県	1117	16.19	14	0.29	159	3.31	481	10.02	65	1.35	-	-	16	0.33	37	0.77	-	-
徳島県	556	14.63	8	0.35	21	0.91	169	7.35	24	1.04	11	0.48	7	0.30	24	1.04	1	0.04
香川県	1344	27.43	12	0.40	19	0.63	160	5.33	37	1.23	3	0.10	9	0.30	23	0.77	-	-
愛媛県	1029	16.87	10	0.27	83	2.24	391	10.57	70	1.89	3	0.08	18	0.49	25	0.68	1	0.03
高知県	406	8.46	2	0.07	71	2.37	243	8.10	20	0.67	-	-	15	0.50	21	0.70	4	0.13
福岡県	4860	24.55	74	0.62	401	3.34	1405	11.71	247	2.06	4	0.03	4	0.03	96	0.80	4	0.03
佐賀県	1061	27.21	4	0.17	86	3.74	167	7.26	45	1.96	-	-	-	-	12	0.52	-	-
長崎県	1695	24.21	9	0.20	73	1.66	415	9.43	90	2.05	4	0.09	1	0.02	22	0.50	-	-
熊本県	1633	20.41	22	0.46	78	1.63	473	9.85	74	1.54	-	-	5	0.10	35	0.73	-	-
大分県	1728	29.79	2	0.06	184	5.11	406	11.28	48	1.33	1	0.03	8	0.22	25	0.69	1	0.03
宮崎県	1292	21.90	20	0.56	78	2.17	286	7.94	143	3.97	-	-	2	0.06	24	0.67	-	-
鹿児島県	2130	23.15	20	0.37	126	2.33	431	7.98	153	2.83	13	0.24	5	0.09	17	0.31	2	0.04
沖縄県	1335	23.02	-	-	49	1.44	76	2.24	73	2.15	24	0.71	2	0.06	5	0.15	6	0.18

\*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	39	0.01	1415	0.45	12	0.02	349	0.51	10	0.02	13	0.03	359	0.77	12	0.03	1304	
北海道	1	0.01	21	0.15	-	-	13	0.45	-	-	-	-	9	0.39	1	0.04	56	
青森県	-	-	26	0.62	-	-	3	0.27	-	-	-	-	11	1.83	-	-	6	
岩手県	1	0.03	33	0.83	-	-	6	0.43	-	-	-	-	15	0.79	-	-	9	
宮城県	2	0.03	42	0.72	-	-	8	0.67	-	-	-	-	28	2.33	-	-	10	
秋田県	-	-	16	0.46	-	-	-	-	-	-	-	-	4	0.50	-	-	17	
山形県	-	-	49	1.63	-	-	1	0.13	2	0.20	1	0.10	6	0.60	-	-	2	
福島県	-	-	16	0.33	-	-	4	0.33	-	-	-	-	6	0.86	-	-	18	
茨城県	-	-	17	0.23	1	0.06	15	0.88	-	-	-	-	7	0.54	-	-	2	
栃木県	-	-	17	0.35	-	-	8	0.67	1	0.14	-	-	19	2.71	1	0.14	2	
群馬県	-	-	69	1.15	-	-	26	1.86	-	-	-	-	14	1.75	-	-	4	
埼玉県	-	-	35	0.22	1	0.02	18	0.44	-	-	2	0.22	17	1.89	4	0.44	25	
千葉県	-	-	31	0.24	2	0.06	21	0.62	-	-	-	-	-	-	-	-	31	
東京都	6	0.02	42	0.16	-	-	20	0.53	-	-	3	0.12	20	0.80	-	-	52	
神奈川県	1	0.00	35	0.17	-	-	29	0.63	-	-	-	-	1	0.11	-	-	27	
新潟県	-	-	73	1.22	1	0.10	15	1.50	-	-	-	-	10	0.77	2	0.15	22	
富山県	2	0.07	6	0.21	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.80	-	-	3	
石川県	-	-	5	0.17	-	-	1	0.14	-	-	-	-	7	1.40	-	-	4	
福井県	1	0.05	3	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	1	
山梨県	-	-	11	0.46	-	-	1	0.11	-	-	-	-	3	0.30	1	0.10	4	
長野県	-	-	11	0.20	-	-	4	0.36	1	0.09	-	-	17	1.55	-	-	8	
岐阜県	-	-	30	0.57	-	-	1	0.09	3	0.60	-	-	4	0.80	-	-	25	
静岡県	-	-	61	0.71	-	-	7	0.35	-	-	-	-	1	0.11	-	-	29	
愛知県	4	0.02	83	0.46	-	-	8	0.24	-	-	-	-	16	1.33	-	-	76	
三重県	-	-	32	0.71	-	-	2	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
滋賀県	-	-	7	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	
京都府	-	-	19	0.26	-	-	5	0.28	-	-	-	-	1	0.14	-	-	3	
大阪府	4	0.02	34	0.18	4	0.09	8	0.17	-	-	-	-	14	0.93	-	-	197	
兵庫県	1	0.01	36	0.28	-	-	11	0.31	-	-	-	-	9	0.75	2	0.17	84	
奈良県	-	-	6	0.17	-	-	2	0.22	1	0.17	-	-	2	0.33	-	-	15	
和歌山県	-	-	4	0.13	-	-	2	0.50	-	-	-	-	7	0.64	-	-	25	
鳥取県	-	-	29	1.53	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0.60	-	-	6	
島根県	1	0.04	9	0.39	-	-	-	-	-	-	1	0.13	7	0.88	1	0.13	7	
岡山県	-	-	26	0.48	-	-	1	0.08	-	-	-	-	4	0.80	-	-	8	
広島県	-	-	36	0.50	-	-	15	0.79	-	-	1	0.05	9	0.43	-	-	42	
山口県	-	-	48	1.00	-	-	8	0.89	-	-	-	-	10	1.11	-	-	62	
徳島県	5	0.22	34	1.48	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.40	-	-	39	
香川県	-	-	3	0.10	-	-	2	0.67	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-	10	
愛媛県	1	0.03	28	0.76	-	-	14	1.75	-	-	-	-	4	0.67	-	-	39	
高知県	-	-	26	0.87	-	-	-	-	-	-	1	0.14	-	-	-	-	31	
福岡県	3	0.03	88	0.73	2	0.08	26	1.00	-	-	-	-	3	0.20	-	-	113	
佐賀県	-	-	22	0.96	-	-	2	0.50	-	-	-	-	6	1.00	-	-	8	
長崎県	-	-	42	0.95	-	-	2	0.25	-	-	2	0.17	11	0.92	-	-	19	
熊本県	4	0.08	39	0.81	-	-	11	1.22	-	-	-	-	4	0.27	-	-	30	
大分県	-	-	31	0.86	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.09	-	-	10	
宮崎県	1	0.03	39	1.08	-	-	8	1.33	-	-	-	-	1	0.14	-	-	32	
鹿児島県	1	0.02	32	0.59	-	-	3	0.43	-	-	-	-	20	1.67	-	-	53	
沖縄県	-	-	13	0.38	1	0.10	17	1.70	-	-	1	0.14	20	2.86	-	-	13	

## 獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2012年9週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群( SARS )						結核		鳥インフルエンザ( H5N1 )		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2012年9週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第14巻 第9号 2012年3月16日発行  
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課  
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター  
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1  
 T E L : 03-5285-1111  
 F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>  
 < 国立感染症研究所 感染症情報センター >  
<http://www.mhlw.go.jp/>  
 < 厚生労働省 >  
<http://www.forth.go.jp/>  
 < 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。